

放射線災害医療 サマーセミナー 2017

受講者 募集

概要と目的

地震など自然災害発生時に併発する放射線災害への対応を理解する。災害の急性期から慢性期における保健活動と多職種連携を考える。

研修内容

- ① 災害概論・福島のことを知る
- ② 放射線測定・評価
- ③ 災害対策机上演習
- ④ チェルノブイリの事例について
- ⑤ 現地実習（福島第二原発他を予定）

研修日程 2017年8月21日（月）～8月26日（土）

研修場所 福島県立医科大学、福島県内のフィールド

応募資格 次の①～②すべてに該当する方

- ① 医学部、医療系学部、工学部等の大学生、及び看護系大学大学院生
- ② 研修の趣旨を理解し、グループワークに積極的に参加できること。

費用負担 参加費および宿泊費無料

福島までの往復交通費は、半額程度補助します（領収書必要）。交通手段は各自で手配して下さい。

応募書類 ① 申込書

書式は応募期間に、財団ホームページ（<http://www.smhf.or.jp/>）よりダウンロードして下さい。応募の動機は600字程度記載下さい。

② 在学証明書（写しで可）

* 応募書類は、すべて電子メールに添付ファイルで送付下さい。

募集人数 15名程度

応募期間 2017年5月10日（水）～6月30日（金）まで

応募方法 上記応募期間に、財団メールアドレス（smhf_publichealth@tnfb.jp）宛てに必要書類を送付下さい。

尚、応募書類は原則返却いたしません。

* 詳細は財団ホームページ <http://www.smhf.or.jp/> よりご確認ください。

選考方法 選考委員会で書類審査を行い決定いたします。尚、1大学より応募多数の場合は、最大3名程度の選考といたします。結果は、2017年7月10日（月）までにメールで通知いたします。

お問合せ 書類提出及び連絡先

公益財団法人 笹川記念保健協力財団
（公衆衛生事業担当）

放射線災害医療サマーセミナー事務局（担当 岡本澄子）
〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5階
TEL:03-6229-5377 FAX:03-6229-5388

URL:<http://www.smhf.or.jp/>

E-mail:smhf_publichealth@tnfb.jp

主催



公立大学法人
福島県立医科大学
FUKUSHIMA MEDICAL UNIVERSITY



国立大学法人
長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY



Sasakawa Memorial
Health Foundation
笹川記念保健協力財団

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION